



6月「あゆみの森こども園」たより

令和4年5月31日
 浜北区寺島2889-1
 TEL 053-585-2345
 FAX 053-585-2344

アジサイが、綺麗に色づき始める季節となりました。

子ども達の笑い声が園庭に響いています。園庭では、砂や泥遊びを繰り返し楽しんでます。水の流れ方、崩れないお団子の作り方など、一つ一つ実験をしているようです。また、虫をじっと見つめたり、チューリップの球根を掘ったりもしています。「不思議だな」「面白いな」と感じる好奇心の芽を大切にしていきたいと思っています。

曜日	行事予定	お知らせ・お願い
1 水		○2日 避難訓練
2 木	避難訓練	雨が降っているときの避難の仕方を訓練します。
3 金		○9日10日 身体測定
4 土		記録を持ち帰りますので、お子さんの成長をご確認ください。
5 日		○16日 誕生会
6 月		6月生まれのお友達をみんなでお祝いします。先生からの出し物のプレゼントもあります。
7 火		○17日 親子ひろば
8 水		時間：10:00～11:00
9 木	身体測定(乳児)	未就園児さんを対象に「口を育む講座」を行います。保護者の方も参加可能ですので、申し込んでください。
10 金	身体測定(幼児)	○23日 歯科検診
11 土		対象：全園児(てんし組は、歯が生えている園児)
12 日		時間：9:30～11:00
13 月		歯科医への受診が必要な場合のみお知らせします。
14 火		○24日 保護者参観会(幼児)
15 水	誕生会	対象：にじ組、ゆめ組、そら組
16 木	親子ひろば(講座)	時間：にじ組→9:00～10:00
17 金		ゆめ組→10:30～11:30
18 土		そら組→13:00～14:00
19 日		14:00～14:50
20 月		親子講座(命の大切さ)
21 火	歯科検診	時間を区切り、なるべく密を避けるようにします。場所は、ホールです。参加は、園児1人につき1名でお願いします。詳しくは、後日、手紙でお知らせします。
22 水	保護者参観会(幼児)	○27日 プール開き(幼児)
23 木		プール遊びを楽しく安全に行えるようにお話をしていきます。また、プールの行い方もなるべく密を避けるようにしていきます。
24 金		
25 土		
26 日		
27 月	プール開き(幼児)	
28 火		
29 水		
30 木		

<お知らせ>

- ・コロナウイルス感染が収まりません。子どもたちの安全のため、基本的な感染防止対策と体力を維持するために「早寝早起き朝ごはん」を心がけてください。また、体調に変化がある場合は、受診をお願いします。
- ・マスク着用について国の指針が示され、2歳未満児の着用は奨めない。2歳以上児の着用は一律には求めないこととなりました。園では、戸外や運動の時は外します。室内では、感染が拡大しているなど必要がある場合は、着用します。ただし、今まで同様、室内で着用したい子は、着用しても構いません。
- ・雨の多い時期になります。長靴を履いて登園してくる場合、園内では運動靴に替えてください。雨が上がれば運動靴で遊びます。
- ・タブレットの複数回打刻が見られます。子どもの登園状況を確認する大切なシステムですので、お迎えの大人以外は、触らないようにお願いします。(兄弟も含めます) また、携帯での打刻にもご協力をお願いします。
- ・5月26日の内科検診が未受診の園児は、6月6日(月)までにハーモニーファミリークリニックでの受診をお願いします。結果表を提出してください。

<7月の行事予定>

- *乳児保護者参観会はコロナ感染防止の観点から、年間予定とは変更になっています。
- 1日(金) 保護者参観会(わかば組) 9:10～10:00
(ひかり組) 10:10～11:00
- 2日(土) 後援会夏まつり準備
- 4日(月) 保護者参観会(てんし組) 9:40～10:30
密を避けるため、曜日と時間を分けました。クラスに来ていただき、お子さんと一緒にホール移動し、参観をしていただきます。
- 4日(月) プール開き(乳児)
- 7日(木) 七夕会
- 8日(金) 誕生会
- 12日(火) 身体測定(幼児)
- 13日(水) 身体測定(乳児) エアパーク(ゆめ組、午前中のみ)
- 15日(金) 親子ひろば
- 16日(土) 夏まつり(今年度は、園児と保護者1名の参加とさせていただきます、時間を分けて行います。)
- 21日(木) うどん体験(そら組)
- 22日(金) 23日(土) お泊り保育(そら組)



お目を拝借

「認めてほめて愛して育てる実践法」

立夏を過ぎ、夏はもうすぐそこに来ているように感じます。今年は、暑い夏になりそうですね。子供たちはこの暑さも味方につけて、活動的に楽しんでます。このエネルギーの塊のような子供たちの子育ては、笑顔になるときあり怒ってしまうときありなのではないかと思えます。今回は、認めてほめて愛する子育ての実践法をお伝えします。

●ポイントは、4つの「て」!

<①愛情をかけて ②手をかけて ③言葉をかけて ④褒めて育てる>

① 愛情をかけるとは?

愛情をかけるということは、意外と難しいと思うことがあります。愛情とは、存在を認めることです。「〇〇できて、すごいね。」とできたことを褒めるだけではなく、「私のもとに生まれてくれてありがとう。」と感謝することです。これを言葉で伝えるのは、気かけないと当たり前になりそうです。そうすると、子供は、愛情不足を感じてしまいます。《抱きしめるなどのスキンシップをとる》《優しいまなざしを向ける》《子供の話をよく聞く》この姿勢で接すると伝わりやすいように思います。

② 手をかけるとは?

スマホなどをしながら話を聞くのではなく、目を見て子供と話し遊びましょう。短い時間でも構いません。しっかりと向き合う時間を持ちましょう。

③ 言葉をかけるとは?

心のこもった親の言葉は、子供を安心させやる気にさせます。反対に、命令語(〇〇しなさい)禁止語(〇〇してはダメ)否定語(〇〇しません)が多いと落ち着かず積極性の乏しい子になってしまいます。言葉には、言霊があります。暗示をかけているようなものです。毎日、プラスの言葉を掛けてあげてください。

④ 褒めるとは?

お子さんのありのままを認め、欠点は欠点としてそのまま受け入れ、良い点を褒めることです。ありのままを受け入れてもらうことは心の安心感となります。

以上の「4つのて」がポイントです。人は、「自分はいらただけで価値がある」と感じられたときに大きなエネルギーを発し、輝くのではないのでしょうか?心の基地を作ってあげたいですね。